

社会に活かす「評価の実践」

日時：2013年12月7日（土）

午後1時30分～ 3時

会場：交流ラウンジ

さまざまな場面、分野で必要とされている「評価」、では、なぜ必要とされ、何を、何のために評価するのであろうか。「より良い社会をつくるための評価」を礎として、理論を構築し、実践を積み重ねている山谷清志氏を招き男女共同参画の視点に焦点をあてた評価について考える講演会を開催した。本講演会は、市民主体でとらえる評価方法を検討しつつ「市民力」アップを目指す実践的な講座（つながれっとNAGOYA実践講座）の第1回にあたる公開講演会とした。

講 師／山谷清志（同志社大学大学院教授）

参加人数／19人（女性15人、男性4人）

参加費／ 500円



ご意見ご感想をいただきました

- ・「評価」ということについて日頃深く考える機会があまり無かったため、とても興味深く楽しく学ぶことができました。
- ・評価の視点を、事業計画にもとり入れたいと思いました。
- ・初回はもっと分かりやすい話からお願いします。



国の基本計画

[第2分野]男女共同参画の視点に立った社会制度・慣行の見直し、意識の改革

名古屋市の基本計画

[目標2]男女平等・男女の自立のための意識改革



名古屋市男女平等参画推進センター 指定管理者
N P O 法人参画プラネット